

Ⅱ. 組織基盤の強化

(1) 効果的な広報・PR活動の実施

○機関紙 大商ニュースの発行

本会議所の活動を広報するとともに、経営に役立つ情報を会員に提供するため、機関紙「大商ニュース」を20回発行した。中期計画「挑戦都市 やってみなはれ! 大阪プラン」の主要プロジェクトや大阪・関西万博関連事業の特集・連載を掲載した。事業利用会員や関係者の生の声で事業の魅力を伝え、会員の事業参画を促進するとともに、「がんばる大商の会員さん」「初めまして!新入会員です」「会員情報プラザ」「日本一明るい企業情報」を連載し、会員企業を紹介した。

○Eメールを活用した広報（大商メールステーション）とホームページの拡充、SNSの運用

本会議所が実施する事業の情報を、各部署からのメールマガジンだけではなく、「人事・労務・人材確保育成」「企画・マーケティング」「デジタル変革」等、登録者の関心事項に応じて、Eメールによる案内配信サービスを実施した。ホームページでは、本会議所が実施する多彩なセミナー・イベントや、地域経済活性化の活動、各種補助金や特別相談窓口開設情報等の情報提供を行った。また Facebook を毎営業日に投稿し、タイムリーに発信した。

[成果・実績]「大商メールステーション」の登録者数は4万4,000人、ホームページの年間総ページビューは2,407万7,869件になった。

(URL=<https://www.osaka.cci.or.jp/>)

Facebook フォロワー約4,200人

○挑戦都市 やってみなはれ! 大阪プランに関するシンポジウムの開催

中期計画「挑戦都市 やってみなはれ! 大阪プラン」推進の一環として、シンポジウム「～小さくても勝てる～万博挑戦者と、中小企業・日本の未来を探る」を11月に㈱日本経済新聞社と共催した。鳥井信吾本会議所会頭が開会挨拶の中で中小企業・スタートアップの新たな技術・サービスの実装化を支援する新たな枠組み「新事業共創ファーム」の構想を紹介したほか、万博で挑戦した経営者4人が登壇し、万博で獲得したもの、ポスト万博の取り組み等について議論した。

[成果・実績]134人が参加した。



11月、万博で挑戦した中小企業の経営者4人が登壇し、万博を通して獲得したものや、小さくても勝てる経営戦略等について議論した。

○大阪活力グランプリの実施

大阪のチャレンジ精神、パイオニア精神の発信・高揚を目的に、大阪の産業・地域経済に貢献した法人・団体・個人等を会頭名で表彰する「大阪活力グランプリ」を実施した。大阪活性化への貢献をたたえる「グランプリ」と、大阪で芽生えた未来志向の新たなチャレンジ等を表彰する「未来デザイン・チャレンジ賞」について、マスコミ各社からなる選考委員、本会議所役員・議員等から推薦があった全54件の候補から選考委員会が候補を選出。正副会頭会議にて決定し、12月に表彰した。

[成果・実績]グランプリに「大阪・関西万博公式キャラクター ミャクミャク」、未来デザイン・チャレンジ賞に「クオリブス㈱」を選出し、12月の会員交流大会で表彰した。



12月、大阪活力グランプリに「大阪・関西万博公式キャラクター ミャクミャク」、未来デザイン・チャレンジ賞に「クオリブス㈱」を選出し、表彰した。

(2) 3万会員の維持に向けた会員満足度向上運動

○会員増強運動の推進

組織基盤の強化を図るため、新規加入件数2,000件を目標に会員増強運動を展開した。季節ごとに入会キャンペーンを実施し、新設企業などの非会員企業に本会議所を積極的に広報した。また、役員・議員・会員事業所から未加入企業をご紹介いただく等、会員増強に取り組んだ。

[成果・実績]紹介618件を含む新規加入件数合計は2,909

件、年度末の会員数は3万2,753件になった。新規加入件数の内訳は法人会員1,523件、団体会員47件、個人会員958件、特別会員381件。

○会員満足度向上活動の実施

会員との関係構築、会員継続及び退会防止を目的として、本会議所事業未利用会員及び新入会員への事業案内を行う、会員満足度向上活動を実施した。

[成果・実績] 事業案内件数は423件。また、事業利用件数は延べ699件であった。

(3) 組織基盤の強化に向けた交流促進

○女性会の活動

本会議所会員企業の女性経営者の資質向上と会員相互の交流を目的に、会員自らが講師となり自らの半生や経営者としての経験を発表する「経営事例発表会」、京都女性会、岩手県連女性会との交流会等を実施した。また、広報誌を年2回発行し、本会活動のPRに努めた。

また4月には、大阪・関西万博ウーマンズパビリオンにて、「これからの企業経営と女性を考える～社会の多様化と経営へのあらたな視点～」をテーマに、トークイベントを実施。女性会3人の事例発表のほか、女性外交

官を交えたパネルディスカッションでは、女性リーダーが感じる課題や求められる支援、海外から見た日本の経営課題などについて意見交換を行った。



4月、ウーマンズパビリオンにてトークイベントを開催した。

○定例朝食懇談会の開催

本会議所役員・議員を中心に会員企業の経営者・経営幹部を対象に、早朝の時間を活用した定例朝食懇談会を開催した。政治経済、国際関係、歴史、医療等、幅広い分野から講師を招聘して9回開催した。

[成果・実績] 延べ771人が参加した。